

記入例

被災代替償却資産特例申告書

令和7年1月14日

倉敷市長あて

納税義務者 住所(所在地) 倉敷市西中新田 640

フリガナ クラシキ タロウ

氏名(名称) 倉敷 太郎

電話 (086) 426 - 3201

個人番号又は法人番号

1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4

震災等により滅失又は損壊した償却資産に代わるものとして取得又は改良した償却資産に対し、地方税法第349条の3の4又は地方税法附則第16条の3第1項に規定する課税標準の特例の適用を受けたので、別紙「代替償却資産対照表」等関係書類を添えて申告します。なお、倉敷市が被災償却資産の所在した他市町村へ被災償却資産の課税状況等について照会することに同意します。

記

1 所有者の氏名(名称)・住所(所在地)・資産所在地

	氏名又は名称	住所又は所在地	資産所在地
代替償却資産	倉敷 太郎	倉敷市西中新田 640	倉敷市真備町箭田 1141-1
被災償却資産	倉敷 太郎	倉敷市西中新田 640	倉敷市真備町箭田 1141-1

※ 代替償却資産：震災等により滅失又は損壊した償却資産に代わるものとして取得した資産又は改良した資産（改良した資産は、当該資産の改良部分）をいう。

被災償却資産：震災等により滅失又は損壊した償却資産をいう。

2 代替償却資産の種類別内訳

資産の種類	数量	取得価額 (円)		
構築物	4	1	500	000
機械及び装置	2	5	500	000
船舶				
航空機				
車両及び運搬具				
工具、器具及び備品	1		200	000
合計	7	7	200	000

3 当該震災等に係る減免適用状況

減免適用の有無	減免適用市町村
有・無	倉敷市・倉敷市以外(市・町)

□ 本人確認

□ 番号確認

代 替 償 却 資 産 対 照 表

（「被災代替償却資産特例申告書」用）

記入例

1枚のうち

1枚目

横一列がそれぞれ相対する資産になるよう、ご記入ください

被災償却資産 [課税台帳登録資産]										代替償却資産									
所有者名		倉敷 太郎								所有者名		倉敷 太郎							
資産の種類	資産コード (キーコード含む)	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 (円)	耐用年数	資産の種類	資産コード (キーコード含む)	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 (円)	耐用年数	摘要	
				年 号	年	月							年 号	年	月				
1	00000001	受変電設備	1	4	20	8	1 700 000	15	1		受変電設備	1	4	31	2	1 200 000	15		
1	00000003	野立て看板	3	4	8	10	450 000	20	1		野立て看板	3	4	31	4	300 000	20		
2	00000001	溶接ロボット	2	4	10	5	4 500 000	9	2		溶接ロボット	2	5	1	6	5 500 000	9		
6	00000002	複合機	1	4	20	7	200 000	5	6		複合機	1	5	1	10	200 000	5		
				計			6 850 000						計			7 200 000			

「被災償却資産」欄には、種別別明細書等から転記してください。
 なお、資産コードについては、同明細書の「抹消コード」（はがきの場合には「明細コード」）を転記してください。
 ※電子申告や自社電算での申告の場合には申告に添付いただいた種別別明細書（全資産用）から転記してください。

[記載上の留意事項]

- 本対照表は、地方税法第349条の3の4又は地方税法附則第16条の3第11項の規定による償却資産の代替資産に対する課税標準の特例を適用するため、被災代替償却資産特例申告書に添えて提出していただくものです。
- 左側「被災償却資産」欄には、震災等により滅失・損壊した償却資産を記載してください。
右側「代替償却資産」欄には、当該滅失・損壊した償却資産の代替えとして取得又は改良した償却資産について記載してください。
- 右側「代替償却資産」欄には、償却資産申告書に添付する種別別明細書(増加資産・全資産用/第26号様式別表1)の資産の行ごとに記載してください。
- 資産の名称で、使用目的・用途の判断ができないものについては、摘要欄にその使用目的・用途等を記載してください。 ※ 用紙が不足する場合はコピーして記載してください。